



このコーナーでは、水資源機構の環境保全の取り組みを紹介します。

ダム事業部環境課

「環境報告書 2017」 を公表しました

環境報告書とは



「環境報告書 2017」の表紙

環境報告書は、水資源機構の事業活動に伴う環境保全の取組を多くの方々にお伝えし、水資源機構の環境保全に対する姿勢を知っていただくために、平成16年度より毎年度作成し公表しているものです。

の計画に基づく取組状況等を記載しています。

具体的には、建設事業での希少動植物の保全対策や、管理施設における貯水池の水質対策などのほか、特集記事として、今回は思川開発事業（利根川水系）における環境保全地整備の取組を紹介しています。このほか、地球温暖化対策、再生可能エネルギーの活用、環境学習会・研修、各種イベントや森林保全活動を通じた水源地や下流域との交流など様々な取組についても写真や図を用いて分かりやすく紹介しています。

より良い環境報告書の作成に向けて

水資源機構では、環境報告書に対する学識経験者のご意見や、読者アンケートによる皆様からのご意見・ご感想等を今後の報告書の作成に反映し、内容の一層の充実と水資源機構への信頼性の向上に努めていくとともに、これからも積極的に環境保全に取り組んでまいります。読者アンケートには、メール、FAXによりご回答いただけますので、ぜひご協力をお願いします。

環境報告書 2017 の概要

「環境報告書 2017」には、水資源機構における環境保全の取組の基本姿勢、これを踏まえた平成28年度の環境保全の取組の計画を示し、こ



環境保全地の状況と確認された生物（思川開発事業）

「環境報告書 2017」は、水資源機構のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/kankyo/houkoku/index.html>